

平成 28 年度 委託研究開発成果報告書

I. 基本情報

- 事業名： (日本語) 難治性疾患実用化研究事業
(英語) Practical Research Project for Rare / Intractable Diseases
- 研究開発課題名： (日本語) 肝細胞増殖因子 (HGF) による筋萎縮性側索硬化症の治療法開発
(英語) Development of A Novel Treatment for Amyotrophic Lateral Sclerosis
Using Hepatocyte Growth Factor (HGF)
- 研究開発担当者 (日本語) 東北大学大学院医学系研究科 教授 青木 正志
所属 役職 氏名： (英語) Prof. Masashi Aoki, Department of Neurology, Tohoku University
Graduate School of Medicine
- 実施期間： 平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日
- 分担研究 (日本語) 上記に同じ
開発課題名： (英語) *The same as above*
- 研究開発分担者 (日本語) 岐阜大学医学部附属病院 准教授 浅田 隆太
所属 役職 氏名： (英語) Associate Professor, Ryuta Asada, Gifu University Hospital

II. 成果の概要（総括研究報告）

- ・ 研究開発代表者による報告の場合
- ・ 研究開発分担者による報告の場合

III. 成果の外部への発表

(1) 学会誌・雑誌等における論文一覧（国内誌 1 件、国際誌 0 件）

1. 青木正志, 割田 仁, 鈴木直輝, 加藤昌昭. 特集 認知症・神経変性疾患の克服への挑戦 III. 新たな技術開発によるチャレンジ HGFによる筋萎縮性側索硬化症（ALS）に対する治療法の開発. 生体の科学 2016; 67(4): 344-348.

(2) 学会・シンポジウム等における口頭・ポスター発表

1. 青木正志、筋萎縮性側索硬化症に対する治療法の開発
第13回岐阜脳神経研究会 2016/6/15 岐阜県岐阜市 国内.
2. 青木正志、肝細胞増殖因子（HGF）による筋萎縮性側索硬化症に対する新規治療法の開発
大阪府難病患者在宅医療支援事業 研修会 2016/9/29 大阪府吹田市 国内.

(3) 「国民との科学・技術対話社会」に対する取り組み

1. 青木正志、脳の病気へ挑む — 神経内科診療の最前線 —
河北新報社 健康の医学教室 2016/9/27 仙台 国内.
2. 青木正志、ALS 診療の最前線
日経健康セミナー 2 1 2017/2/28 東京都中央区 国内.

(4) 特許出願

該当なし

平成28年度 委託研究開発成果報告書

I. 基本情報

事業名： (日本語) 難治性疾患実用化研究事業
(英語) Practical Research Project for Rare / Intractable Diseases

研究開発課題名： (日本語) 肝細胞増殖因子 (HGF) による筋萎縮性側索硬化症の治療法開発
(英語) Development of A Novel Treatment for Amyotrophic Lateral Sclerosis
Using Hepatocyte Growth Factor (HGF)

研究開発担当者 (日本語) 東北大学大学院医学系研究科 教授 青木 正志
所属 役職 氏名： (英語) Prof. Masashi Aoki, Department of Neurology, Tohoku University Graduate
School of Medicine

実施期間： 平成28年 4月 1日 ～ 平成29年 3月 31日

分担研究 (日本語) 筋萎縮性側索硬化症(ALS)新規治療法開発のための品質保証試験
開発課題名： (英語) Quality Assurance Tests for Development of A Novel Treatment for
Amyotrophic Lateral Sclerosis

研究開発分担者 (日本語) クリングルファーマ株式会社 代表取締役社長 安達 喜一
所属 役職 氏名： (英語) Kiichi Adachi, President and CEO, Kringle Pharma, Inc.

II. 成果の概要 (総括研究報告)

- ・ 研究開発分担者による報告の場合

研究開発代表者： 東北大学・大学院医学系研究科・青木正志
総括研究報告を参照。

III. 成果の外部への発表

(1) 学会誌・雑誌等における論文一覧（国内誌 0 件、国際誌 0 件）

該当なし

(2) 学会・シンポジウム等における口頭・ポスター発表

該当なし

(3) 「国民との科学・技術対話社会」に対する取り組み

該当なし

(4) 特許出願

該当なし

平成 28 年度 委託研究開発成果報告書

I. 基本情報

事業名： (日本語) 難治性疾患実用化研究事業
(英語) Practical Research Project for Rare / Intractable Diseases

研究開発課題名： (日本語) 肝細胞増殖因子 (HGF) による筋萎縮性側索硬化症の治療法開発
(英語) Development of A Novel Treatment for Amyotrophic Lateral Sclerosis
Using Hepatocyte Growth Factor (HGF)

研究開発担当者 (日本語) 東北大学大学院医学系研究科 教授 青木 正志
所属 役職 氏名： (英語) Prof. Masashi Aoki, Department of Neurology, Tohoku University Graduate
School of Medicine

実施期間： 平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 3 月 31 日

分担研究 (日本語) 肝細胞増殖因子 (HGF) による筋萎縮性側索硬化症の治療法開発
開発課題名： (英語) Development of A Novel Treatment for Amyotrophic Lateral Sclerosis Using
Hepatocyte Growth Factor (HGF)

研究開発分担者 (日本語) 大阪大学大学院医学系研究科 教授 望月 秀樹
所属 役職 氏名： (英語) Prof. Hideki Mochizuki, Department of Neurology, Osaka University
Graduate School of Medicine

II. 成果の概要（総括研究報告）

・ 研究開発代表者による報告の場合

・ 研究開発分担者による報告の場合

研究開発代表者：東北大学・大学院医学系研究科・青木正志
総括研究報告を参照。

III. 成果の外部への発表

(1) 学会誌・雑誌等における論文一覧（国内誌 0 件、国際誌 件）

該当なし

(2) 学会・シンポジウム等における口頭・ポスター発表

該当なし

(3) 「国民との科学・技術対話社会」に対する取り組み

該当なし

(4) 特許出願

該当なし